

日本の中心 国際拠点港湾・清水港に

高い防災性 + 清水港最大の大規模輸出入拠点

新興津国際物流センター誕生



欧州・北米・アジア間との直航コンテナ航路を有し、大都市港湾と遜色ない航路網を展開する清水港に、大規模物流センターが誕生しました。

BCP対策や国内トラックドライバー不足、大都市港湾の取扱増加に伴う渋滞などのさまざまな課題解決に対応可能です。

災害に強い

高い耐震性

二重鋼管座屈補剛ブレースを採用することによって構造部材をスリム化。また、最長28mの杭336本を地中の堅固な岩盤まで打ち込み建物を支持している耐震性の高い施設

津波浸水対策

周辺道路より4m高上げされており、倉庫1階床レベルは海拔8.5m



清水港最大の 7,200坪

清水港の競争力を 拡大する物流施設

清水港の輸出入貨物の作業や保管、通関などの利便性が更に大きく向上します



優れた省エネ性

環境に配慮した物流センター

全館LED照明を導入し、環境負荷低減・省エネルギー化を図り、建築物省エネルギー性能表示制度BELS最高ランク「★★★★★(5STAR)」を取得



施設概要

名称	新興津国際物流センター
住所	静岡県清水区興津清見寺町1387番-1
立地	新興津ターミナルゲートより100m
構造	<ul style="list-style-type: none">鉄骨造り2F建て(準耐火構造)、東西ランプウェイあり1F床面高さ レベル2津波高 平均5.2m+2m非常用発電機の設置 停電時、事務所・倉庫内照明・インフラへ電源を供給、事業継続をサポート4mの高上げ最長28mの杭336本を岩盤まで打ち込み建物を支持
省エネ	<ul style="list-style-type: none">全館LED照明を導入建築物省エネルギー性能表示制度 BELS最高ランク「★★★★★5STAR」取得
床耐荷重	1F:2.4トン/㎡(8.0トン/坪) 2F:1.5トン/㎡(5.0トン/坪)
天井高	1F:7.25m(梁下 6.07m) 2F:7.25m(梁下 6.55m)
延べ床面積	7,200坪 東西:102m 南北:114.6m (高床、低床バース14m含む)

清水港 Port of Shimizu

東西の大消費地と
甲信地方を結ぶ交通の要所

利便性に優れたロケーション

日本の中心地清水港から全国に
効率的な配送が可能

高速道路網の拡大により首都圏、甲信越、
東海へのアクセスが向上

- ✓ 東京から **130km**
- ✓ 横浜から **115km**
- ✓ 名古屋から **145km**
- ✓ 甲府から **88km**
- ✓ 東名清水ICまで **4km**



コンテナターミナルから100mの好立地

輸出入貨物取り扱いの迅速化を実現

コンテナターミナルまでの動線が非常に短く、コンテナドレージに
関して高い回転数を容易に確保出来るため、ご希望の納期をご提供・
リードタイムを短縮することが可能です。



コンテナ搬出入がスピーディー

事前予約による効率的なコンテナ搬出入

船積書類手配から輸出入までの時間を読み、効率的で計画的な貨物の
運送が可能。清水港は、予定通りに荷物を届ける体制を整えています。



コンテナの待機時間はわずか平均 **15分**

お問い合わせ先

鈴与株式会社 広域営業部 営業一課
東京都品川区南大井6-22-7 大森ベルポートE館7F

TEL: 03-6404-2104

FAX: 03-6404-2109



鈴与株式会社

www.suzuyo.co.jp